

【三陸鉄道「震災学習列車」】

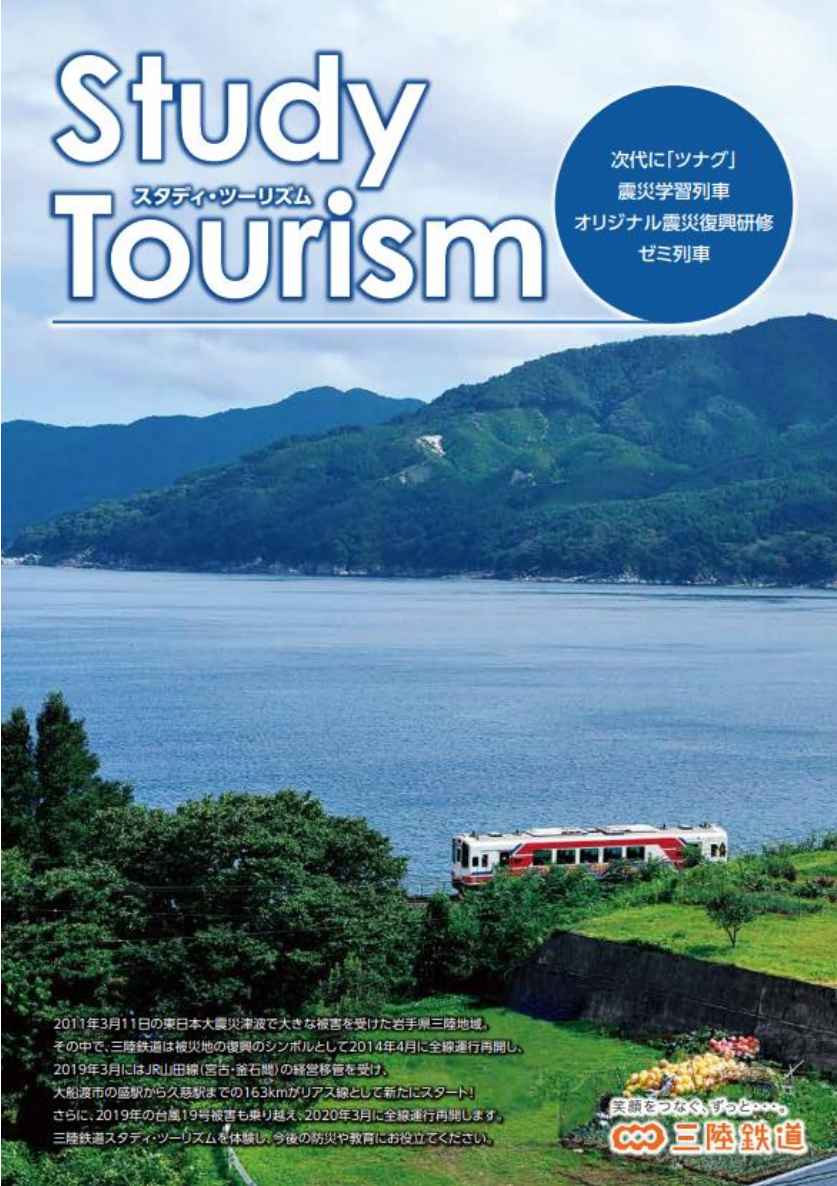
2011年3月11日14時46分、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震は想像をはるかに超える大津波となって東日本沿岸を襲い、大きな爪痕を残しました。

あの日から岩手は、東北は、日本は、どう歩み、どう変わったのか・・・。

三陸鉄道は、被災地の復興のシンボルとして、2019年3月23日、盛駅—久慈駅間163キロの路線を持つ全国で最も長い第三セクター鉄道「リアス線」となりました。

被災地の「今」を列車で移動しながら直接「見て」「聞いて」「感じて」いただき、皆さまの防災のお役にたてればと思い「震災学習列車」を運行しております。

遠慮せず、三陸海岸にお越しください。お待ちしております。



Study
スタディ・ツーリズム
Tourism

次代に「ツナグ」
震災学習列車
オリジナル震災復興研修
ゼミ列車

2011年3月11日の東日本大震災津波で大きな被害を受けた岩手県三陸地域。
その中で、三陸鉄道は被災地の復興のシンボルとして2014年4月に全線運行再開し、
2019年3月にはJR山田線(宮古-釜石間)の経営移管を受け、
大船渡市の盛駅から久慈駅までの163kmがリアス線として新たにスタート!
さらに、2019年の台風19号被害も乗り越え、2020年3月に全線運行再開します。
三陸鉄道スタディ・ツーリズムを体験し、今後の防災や教育にお役立てください。

笑顔をつなぐ、ずっと。。。
三陸鉄道

【内容】

三陸鉄道社員または沿線住民が車内で震災の状況などをご案内します。被災状況がご覧いただける場所にて一旦停車または徐行運転いたします。

【料金(1両、税込)】

田野畑—久慈間 盛—釜石間

一般車両 43,300 円～ イベント車両 51,700 円～

鶉住居—宮古間

一般車両 48,340 円～ イベント車両 56,740 円～

【時刻】

時刻は、[パンフレット](#)や [HP](#) をご覧ください。

【オプションプログラム】

三鉄ヘッドマーク ～あなたからのメッセージを運びます～

料金:22,000 円(税込)

※ヘッドマークとは列車の先頭部に掲げる飾り看板のことです。

※ヘッドマークにメッセージやイラストなどを描いていただき、乗車する列車に取り付けて運行します。

※ヘッドマークは事前に希望場所(学校・ホテルなど)にお送りいたします。(送料別)

【申込方法】

所定の用紙に必要事項をご記入のうえファックスにてお申込みください。

学生団体は利用日の2年前、一般団体は利用日の1年前から受け付けます。

【特典】

記念乗車証を全員の方に差し上げます。

【お問合せ】

田野畑—久慈間、鶉住居—宮古間は、旅客営業部

TEL 0193-71-1170 FAX 0193-71-1200

盛—釜石間は、大船渡派出所

TEL 0192-27-9669 FAX 0192-27-9677